

## 平成31年度新規事業の一覧表(特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由	優先度(第2回、12月28日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由	事業費(第4回)
1	高齢者支援課	【介護特会】 高齢者なんでも相談室の運営・支援	高齢者やその家族の生活全般にわたる総合的な相談に応じるため、市内5か所に相談室を設置している。31年度は、65歳以上の方が増加している我孫子南地区に新たに設置する。	◇我孫子南地区 ・通信運搬費 ・地域包括支援センター運営委託 ・備品購入費	14,003千円	14,003千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	14,003千円	A 同左	14,003千円	A 同左	14,003千円
2	高齢者支援課	【介護特会】 介護保険受給資格・管理運営(なんでも相談室委託)	高齢者やその家族の生活全般にわたる総合的な相談に応じるため、市内5か所に相談室を設置している。31年度は、65歳以上の方が増加している我孫子南地区へのなんでも相談室の設置に伴い、システムを導入する。	◇我孫子南地区新設分 ・介護保険事務処理システム運用保守委託 ・高齢者支援台帳システム機器設定作業委託	129千円	129千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	129千円	A 同左	129千円	A 同左	129千円
3	高齢者支援課	【介護特会】 認知症地域支援推進事業	認知症の人とその家族、地域住民が気軽に集える「認知症カフェ」を設置する。31年度は、これまでの2か所に加え、新たに4か所設置する。	・認知症カフェ運営補助(6か所)	402千円	402千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	402千円	A 同左	402千円	A 同左	402千円
4	高齢者支援課	【介護特会】 生活支援体制整備事業の推進	日常生活圏単位での生活支援ニーズの把握や関係者のネットワーク化の推進等のため、「協議体」を設置する。31年度は、既存の第一層1か所、第二層1か所に加え、新たに第二層を4か所設置する。	・生活支援体制整備事業委託(一層:1か所、二層:5か所)	1,181千円	1,181千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	1,181千円	A 事業の必要性は高い	1,181千円	A 同左	1,181千円
5	国保年金課	【国保特会】 国保保健事業	市外医療機関で受診した特定健康診査の結果データを市に提供した被保険者に対し、助成金を交付する。	・特定健康診査受診費用助成金	850千円	850千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	850千円	A 同左	850千円	A 同左	850千円
6	下水道課	【下水道特会】 水洗化の普及促進	公共下水道未接続の水洗化を促進するため、個別訪問を実施するとともに、水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給事業を行う。31年度は、マンホールカードを作成し、配布等を通じて水洗化の普及促進を図る。	・印刷製本費(マンホールカード作成)	39千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、市制50周年事業と合わせて検討	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
7	下水道課	【下水道特会】 下水道使用料の賦課徴収業務	協定により水道局に委任し、水道料金と併せて下水道使用料の徴収を行う。31年度は、2020年度公共下水道公営企業化に移行するため、企業会計としての決算及び経営分析を行い、使用料の見直しを行う。	・下水道使用料検討業務委託	7,293千円	7,293千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	5,735千円	A 同左	5,735千円	A 同左	5,735千円
8	下水道課	【下水道特会】 総合地震対策事業	我孫子市下水道総合地震対策整備計画に基づき、マンホール浮上防止対策及び順次避難所にマンホールトイレを設置する。31年度は、マンホール浮上防止対策及びマンホールトイレ設置に伴う実施設計を行う。	・地震対策実施設計業務委託	18,000千円	18,000千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	18,000千円	A 同左	18,000千円	A 同左	18,000千円
9	下水道課	【下水道特会】 湖北駅北口西側地区の整備	衛生的で快適な生活環境を確保するために、湖北駅北口西側地区の下水道整備を行う。31年度は、舗装復旧工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・附帯工事	7,300千円	7,300千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	7,300千円	A 同左	7,300千円	A 同左	7,300千円
10	下水道課	【下水道特会】 消費税及び地方消費税の申告・納税	消費税及び地方消費税の申告書を作成し、納税する。31年度は、2020年度公営企業会計移行に向け、公認会計士・税理士に法適用に係る会計処理方法の変更に伴う経理業務全般の指導・サポートを委託する。	・2020年度予算書類等の作成指導委託	165千円	165千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	165千円	A 同左	165千円	A 同左	165千円
11	下水道課	【下水道特会】 下ヶ戸西側地区の整備	衛生的で快適な生活環境を確保するために、下ヶ戸西側地区(区画整理地区)の下水道整備を行う。31年度は、舗装復旧工事及びマンホールポンプ設置工事等を行う。	・資材等価格調査業務委託 ・舗装復旧工事 ・マンホールポンプ設置工事 ・附帯工事	39,600千円	39,600千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	39,600千円	A 同左	39,600千円	A 同左	39,600千円
12	下水道課	【下水道特会】 青山地区の流域下水道への接続事業	流域下水道(手賀沼北部第二幹線)への接続切替が完了し、青山汚水中継ポンプ場の運転を停止しているため、当該ポンプ場に接続する圧送管及び流入管を閉塞する。31年度は、圧送管及び流入管閉塞に伴う実施設計を行う。	・圧送管、流入管閉塞実施設計委託	4,100千円	4,100千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	4,100千円	A 同左	4,100千円	A 同左	4,100千円
13	下水道課	【下水道特会】 布佐駅東側地区の整備	衛生的で快適な生活環境を確保するために、布佐駅東側地区の下水道整備を行う。31年度は、下水道管布設工事等を行う。	・下水道管布設工事 ・附帯工事	8,400千円	8,400千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	8,400千円	A 同左	8,400千円	A 同左	8,400千円

平成31年度新規事業の一覧表(特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由	優先度(第2回、12月28日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由	平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由	事業費(第4回)
14	下水道課	【下水道特会】 湖北駅北口東側地区の整備	衛生的で快適な生活環境を確保するために、湖北駅北口東側地区の下水道整備を行う。31年度は、舗装復旧・下水道管布設工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・下水道管布設工事 ・附帯工事	24,900千円	24,900千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	24,900千円	A 同左	24,900千円	A 同左	24,900千円
15	下水道課	【下水道特会】 地方公営企業法適用化事業	地方公営企業法適用化基本計画に基づき、地方公営企業法適用化への移行業務を行う。31年度は、システム整備等を行う。	・公営企業法適用化移行業務委託【継続費H29～H31】 ・システム保守委託 ・研修旅費 ・研修負担金 ・消耗品費(角印、データ印刷等) ・印刷製本費(納入通知書等) ・備品購入費(耐火金庫及び搬入費)  ■債務負担行為設定【特別会計】 ◇公営企業会計システム整備 ・システムの購入費 21,846千円(設定期間)H30～H31(設定総額)21,846千円	40,657千円	40,657千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	40,510千円	A 同左	40,510千円	A 同左	40,510千円
16	下水道課	【下水道特会】 下水道ストックマネジメント事業(汚水)	公共下水道施設のすべてを対象とし、将来にわたって適切に維持管理、改築、修繕を行っていくため、31年度は、ストックマネジメント計画を策定する。	・計画策定業務委託(汚水)	16,000千円	16,000千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	16,000千円	A 同左	16,000千円	A 同左	16,000千円
17	下水道課	【下水道特会】 久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管閉塞事業	久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管を閉塞する。31年度は、圧送管閉塞に伴う実施設計を行う。	・圧送管閉塞実施設計委託	2,000千円	0千円	B 事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B 同左	0千円	B 同左	0千円	B 同左	0千円
18	下水道課	【下水道特会】 久寺家1・2丁目地区不明水対策事業	不明水調査を行い、原因を究明し、対策方法を決定する。31年度は、不明水詳細(TVカメラ)調査と補修実施計画を策定する。	・不明水詳細調査解析業務委託(TVカメラ調査、補修実施計画)	11,600千円	11,600千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い TVカメラ調査のみ採択	4,000千円	A 同左	4,000千円	A 同左	4,000千円
19	下水道課	【下水道特会】 新木野4丁目地区不明水対策事業	不明水調査を行い、原因を究明し対策方法を決定する。31年度は、不明水実態調査を行う。	・不明水実態調査解析業務委託	13,300千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
20	下水道課	【下水道特会】 久寺家1・2丁目地区の整備	衛生的で快適な生活環境を確保するために、久寺家1・2丁目地区の下水道整備を行う。31年度は、基本設計を行う。	・基本設計委託	9,300千円	0千円	AB 事業の必要性は高いが、2020年度以降に実施	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円	AB 同左	0千円
21	治水課	【下水道特会】 布佐排水区の整備	布佐ポンプ場に雨水排水を円滑に排水するため、雨水幹線を整備する。31年度は、雨水幹線工事、舗装復旧工事等を行う。	・雨水幹線工事 ・付帯工事 ・設計単価特別調査 ・家屋事前調査委託 ・家屋事後調査委託 ・家屋補償費算定委託 ・家屋補償費 ・支障物移設工事(水道) ・支障物移設補償費(東電) ・舗装本復旧工事	65,800千円	65,800千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	65,800千円	A 同左	65,800千円	A 同左	65,800千円
22	治水課	【下水道特会】 若松第1～第5排水区の整備	若松地区の浸水被害を軽減させるため、5か所の樋管の築造にあわせ、低段地区についてはポンプと自然排水併用のため、4か所のポンプ場を改修する。高段地区については自然排水のため、手賀沼に直接排水する専用の雨水管(バイパス管)を布設する。31年度は、バイパス管・汚水管移設・支障物移設・道路排水改修工事等を行う。	◇3-4工区 ・バイパス管工事 ・付帯工事 ・家屋事前調査委託 ・道路排水改修工事 ◇4-1工区 ・家屋事後調査委託 ・家屋補償費算定委託 ・家屋補償費 ◇4-2工区 ・バイパス管工事 ・付帯工事 ◇4-3工区 ・支障物移設補償費 ◇4-4工区 ・汚水管移設工事 ◇4-3-4工区 ・支障物移設工事	280,700千円	280,700千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 3-4、4-1・3・4工区のみ採択	164,700千円	A 同左	164,700千円	A 同左	164,700千円

## 平成31年度新規事業の一覧表(特別会計)

平成31年1月31日 現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	平成31年度の主な要求内容(新規分)	平成31年度の事業費(要求額)	平成31年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月12日現在)とその理由		優先度(第2回、12月28日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月11日現在)とその理由		平成31年度の事業費(第3回査定額)	優先度(第4回、1月31日現在)とその理由		事業費(第4回)
23	治水課	【下水道特会】天王台地区の整備(天王台6丁目地区浸水対策事業)	天王台6丁目の浸水被害を軽減するため、雨水排水施設の整備を行う。31年度は、雨水管布設・切回復旧・貯留槽接続・公園復旧工事等を行う。	・雨水管布設工事【継続費H29～H31】 ・付帯工事 ・切回復旧工事(下水・雨水) ・貯留槽接続工事 ・公園復旧工事 ・支障物移設補償費	232,000千円	232,000千円	A	事業の必要性は高い	A	事業の必要性は高い 雨水管布設工事の一部については、30年度国の補正予算により3月補正にて対応	232,000千円	A	同左	177,000千円	A	同左	177,000千円
24	治水課	【下水道特会】柴崎排水区の整備(後田樋管整備事業)	柴崎排水区の浸水被害を軽減するため、最下流の後田樋管を築造する。31年度は、国土交通省が行う樋管工事への負担金を支出する。	・樋管工事負担金(国交省)【継続費H28～H31】	35,000千円	35,000千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	35,000千円	A	同左	35,000千円	A	同左	35,000千円
25	治水課	【下水道特会】柴崎排水区の整備(柴崎幹線整備事業)	市街地での浸水被害の発生を防止するため、計画的に幹線排水路の整備を行う。31年度は、用地取得、用地整備・水位計移設・支障物移設工事等を行う。	・用地取得 ・用地測量業務委託 ・不動産鑑定・登記手数料 ・登記手数料 ・物件補償費 ・補償費算定委託 ・支障物移設補償費 ・管理用地整備工事 ・水位計設置工事	38,500千円	38,500千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	38,500千円	A	同左	38,500千円	A	同左	38,500千円
26	治水課	【下水道特会】下水道ストックマネジメント事業(雨水)	公共下水道施設のすべてを対象とし、将来にわたって適切に維持管理、改築、修繕を行っていくため、31年度は、ストックマネジメント計画を策定する。	・計画策定業務委託	34,000千円	34,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	34,000千円	A	同左	34,000千円	A	同左	34,000千円
27	治水課	【下水道特会】子の神排水区の整備	幹線排水路の整備を行い、水害を軽減させる。31年度は、排水路整備に伴う基本設計を行う。	・基本設計委託	8,470千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	0千円	B	同左	0千円